

大分大学 男女共同参画公開講座 女性研究者の活躍とワークライフバランス

日時 平成24年1月19日(木) 14:00~16:00

会場 大分全日空ホテル 5F 孔雀の間

参加者 大学関係者及び一般(事前申込み制 定員100名)

入場料
無

託児あり

PROGRAM

○ 開会挨拶

北野 正剛 大分大学長

○ 大分大学での取組みの紹介

松浦 恵子 女性研究者サポート室長

○ 女性研究者奨励賞最優秀受賞者等による研究発表

平成22年度 中川 幹子先生(医学部)「性差医療」

平成23年度 都甲由紀子先生(教育福祉科学部)「竹田のムラサキ」

○ 特別講演

蟹瀬 誠一 国際ジャーナリスト・キャスター
明治大学国際日本学部教授・学部長

演題 「幸せはワークライフバランスから」



○ 閉会挨拶

嘉目 克彦 大分大学総務担当理事

問い合わせ先

大分大学女性研究者サポート室

〒870-1192 大分県大分市大字旦野原700番地
TEL 097-554-8573 / FAX 097-554-6039
E-mail fsupport@oita-u.ac.jp
URL <http://www.fab.oita-u.ac.jp>

参加申込み

電話、FAX(裏面用紙)またはEメールにて
左記問い合わせ先にお申し込みください。

託児希望の方は1月10日(火)までに
お申し込みください。
(年齢1歳以上、託児時間13:30~16:30)

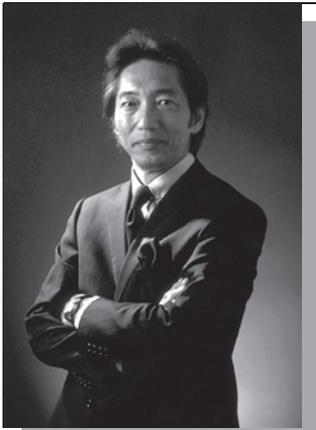
大分大学 男女共同参画公開講座

女性研究者の活躍とワークライフバランス

講師紹介

蟹瀬 誠一 (かにせせいいち)

国際ジャーナリスト・キャスター
明治大学国際日本学部教授・学部長



■ 経 歴

1950年石川県生まれ。74年上智大学文学部新聞学科卒業。
卒業後、米国AP通信社記者、フランスAFP通信社記者・写真部次長を歴任。
88年、『TIME』誌東京特派員として帰国。天皇崩御、日米経済摩擦、教育問題などについて執筆。
91年10月から、TBS『報道特集』キャスターとして日本のテレビ報道界に転身。
政治と暴力団の取材や、東欧の公害問題、カンボジアの情勢などのニュースを中心に取材。
93年4月から94年9月まで、テレビ朝日の新大型報道番組『ザ・ニュースキャスター』のメインキャスター。
94年10月から1年間、テレビ朝日『サンデープロジェクト』の海外取材レポートを担当。
95年10月より、97年4月まで、夕方ニュース『ステーションEYE』のメインキャスターを務める。
『週間地球テレビ』のメインキャスターも担当。2000年10月から2002年3月までテレビ朝日のモーニングショー『スーパーモーニング』のメインキャスター。
98年4月から、3年間立教大学社会学部でマスメディア論の教鞭をとる。
2003年から2006年まで文化放送『蟹瀬誠一、ネクスト』のパーソナリティー。
現在は、『経済討論バトル頂上決戦』(朝日ニュースター)『賢者の選択』(BS朝日)のキャスター。

『むははのたかじん』(関西テレビ)、『スーパーニュース・アンカー』(関西テレビ)レギュラーコメンテーター。

2004年度から明治大学文学部文芸メディア専攻教授に就任。

2006年アコーディア・ゴルフ社外取締役、CNN/Golf Channel 番組審議委員にも就任。

『地球環境テニスフォーラム』、『グローバル・スポーツ・アライアンス』(GSA) などを通じて環境問題に関するリサーチ啓蒙活動を進めている。NGOジャパン・リリーフ・フォー・カンボジアとともにカンボジアで小学校を建設。環境NPO活動を通じて、国連環境計画(UNEP)からCertificate of Appreciationも受ける。

2007年、NHK土曜ドラマ『ハゲタカ』に出演。

■ 著 書

『日経アソシエ』、『English Zone』、『FORTUNE』誌『UP TO SPEED ON FORTUNE』、『BRIO』、『アルク-English Marathon』『PC Webzine』などにレギュラーコラム連載中。著書には『日本人だけが知らなかった英語上達法』(中経出版)、『もっと早く受けてみたかった国際政治の授業』(PHP研究所)、『4つの資産、成功の黄金法則-僕の場合』(講談社)、『蟹瀬誠一の日本経済の論点』(実業之日本社)、『最近時事キーワード』(高橋書店)、『ジャーナリズムの条件』(共著 岩波書店)、『構想日本第2巻 現代の世直し』(共著 水曜社)、『新・リーダーの条件』(共著 上智大学出版)

参加申込書

このまま切り取らずにFAXにて、ご送信ください。FAX送信先<097-554-6039>

◆男女共同参画公開講座 計 名

	氏 名	所 属	職名・役職名	連 絡 先
1				TEL E-mail
2				TEL E-mail
3				TEL E-mail

◆託児希望者

	お子様の氏名	性別	年齢	留 意 点	そ の 他
1					
2					

<注1> 年齢 1歳以上

<注2> 託児時間 13:30~16:30

<注3> おむつ、ミルク、その他必要な物は各自持参してください